

～防災知っ手帖～

「防災知っ手帖」を読んでいますか！

2019年7月に「防災知っ手帖」第1号を発行
して以来6年以上経過し、今回で第22号になりました。この「防災知っ手帖」は当地区にお住いの皆さん全員に災害に対する危機意識を持っていただき、各ご家庭やご近所・地域で事前の対策が進むことを意図して情報発信しています。その為自治会内の回覧ではなく**当連合自治会の全戸に配布**しています。

ところがなかなか全員の皆さんへ伝わっていないようです。各ご家庭の誰か一人だけ読んで捨ててしまわず、ぜひ家族全員が読むようお願いします。



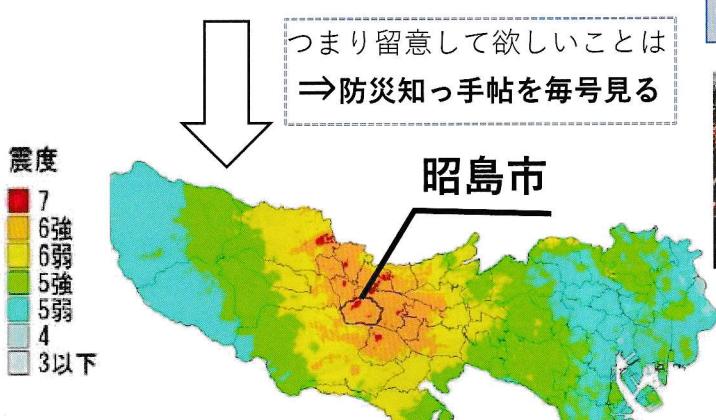
「防災知っ手帖」第1号
(2019年7月15日発行)



「防災知っ手帖」第6号
(2020年10月15日発行)

立川断層帯地震の被害想定ですが2012年4月のデータを掲載。昭島市防災ガイドブック(2022年2月)でもまだ同じデータ(2012年4月=古い)ですね。

防災知っ手帖では13号(2022年6月)以降で最新版(2022年5月)の被害想定を掲載しています。



つまり留意して欲しいことは
⇒防災知っ手帖を毎号見る

防災レベル診断をやってみよう！

「1年の計は元旦にあり」という言葉もあります（古いかな？）。年初にあたり皆さんの防災意識・防災行動を自覚して、今年1年間の防災アクションを自ら考えるきっかけにして下さい。



下記の質問は、2023年に**東京都全世帯に配布**された【東京くらし防災】(14ページより)に掲載されている「防災レベル診断」の抜粋です。全部で10問掲載されていますが、ここではその中から5問だけ引用しました。またAからCまでの回答結果により回答者の防災レベルが自己診断できるようになっています。

ぜひ上記の【東京くらし防災】を引っ張り出して全問やってみて下さい。そして自分の防災レベルを診断して下さい。

<Q1>室内の家具や家電の転倒・落下・移動防止対策をしていますか？

- <A>十分している 一部している <C>殆どしていない



慣習までの数日間を生活できるようにするための備え



<Q3>災害に備えて、家族や同居する人全員分の水や食べ物の備蓄品を用意していますか？

- <A>十分用意している
一部用意している
<C>まったく用意していない

<Q5>家族と安否確認の方法を共有していますか？

- <A>共有しており、シミュレーションもできている
共有しているが、いざというときできるかわからない
<C>共有していない



<Q7>外出先で帰宅困難になった場合の行動に関するルールや必要な備えについて知っていますか？

- <A>知っており備えている
知っているが、備えていない
<C>知らないし備えていない

<Q9>緊急時の「避難場所」と「避難所」の違いを知っていますか？

- <A>知っている
片方だけ知っている
<C>知らない